

事案発生報告書（詐欺被害）

1	発生日時	2009年7月30日（木）14時57分ごろ　大雨
2	発生場所	
3	発生内容	埼玉県銀行協会を装う者による詐欺行為
4	被害内容	現金約80万円（キャッシュカード7枚および通帳）
5	不審者特徴	【人数】男1名
		【特徴】身長約170cm・頭髮長さ普通直毛・標準体型・25～40歳程度。
		【服装】黒色ベレー帽・上下黒色スーツ・白色Yシャツ・黒革靴・グレー系折畳傘（被害者面談時は脱帽、七三分け・黒眼鏡着用）
6	映像記録確認者	自治会長様・〇〇警察署刑事課2名・管理員・K-PURO木戸　計5名
7	映像確認経緯	8月1日（土）〇〇警察署より詐欺実行犯映像確認のため防犯カメラ映像再生確認依頼。
8	映像記録確認時間	2009年8月1日（土）13：00～15：30
9	時系列記録	内容
	14:49	犯人がマンション敷地内へ現れる。
	14:51	東側車路から正面エントランス前を経てEV1号機に乗り込む（上昇）。
	14:58	EV3号機に乗り込む（下降）。
	15:00	マンション敷地を出る。
10	行動内容	犯人はマンション東側より現れ、東側車路を経た後、正面エントランス側のEV1号機に乗り7Fへ上昇。
		降りた際、カメラから見て、左側へ向かったため、この時点では〇〇号室を把握していない。
		約5分程度被害者と話していたと見られ、その後、EV3号機に乗り込み下降した。
		EV3号機から車路のカメラに映るまで2分弱の時間があり、サブエントランス付近にてどこかへ電話をしていたと推測する。
		その後も平然と徒歩で来た道を帰っていった。
11	事案内容	被害者宅へ警察署の〇〇と名乗る男から電話連絡あり。
		「あなたの口座が振り込み詐欺の被害に遭っている。出金を止めるため、預金データーを再登録しなければならない。
		これから埼玉県銀行協会の者が伺うので、カードと通帳を渡して下さい。暗証番号は〇〇〇〇で良かったですね？」
		といい加減な暗証番号投げかけ、本人から聞き出してる。
		カメラに映っている男が被害者宅へ現れ、埼玉県銀行協会お客様相談室の『川崎正道』名の名刺を差し出す。
		カードおよび通帳を受取る際、協会名の預り証を発行していた。
		（この書類は、JBAのロゴマーク入りで本物っぽいが、埼玉銀行協会と記載され、県が抜けていた）
		その後、〇〇駅前の無人銀行で現金を引き出されたが、引き出し人は違う人物であった。
12	その他	今回の事件は、川口市を発端に浦和、大宮、上尾で被害が発生している模様。
		全て違う警察署管轄で被害が出ている（担当刑事所見）。
		27日～31日の5日間で被害は9件、相談件数は130件に上った（朝日新聞記事）。
		被害者の共通点は、いずれも独居で高齢の女性をターゲットにしている。